

テンションコントローラ
CTS1120 取扱い説明書

小倉クラッチ株式会社

ホームページ <http://www.oguraclutch.co.jp/>

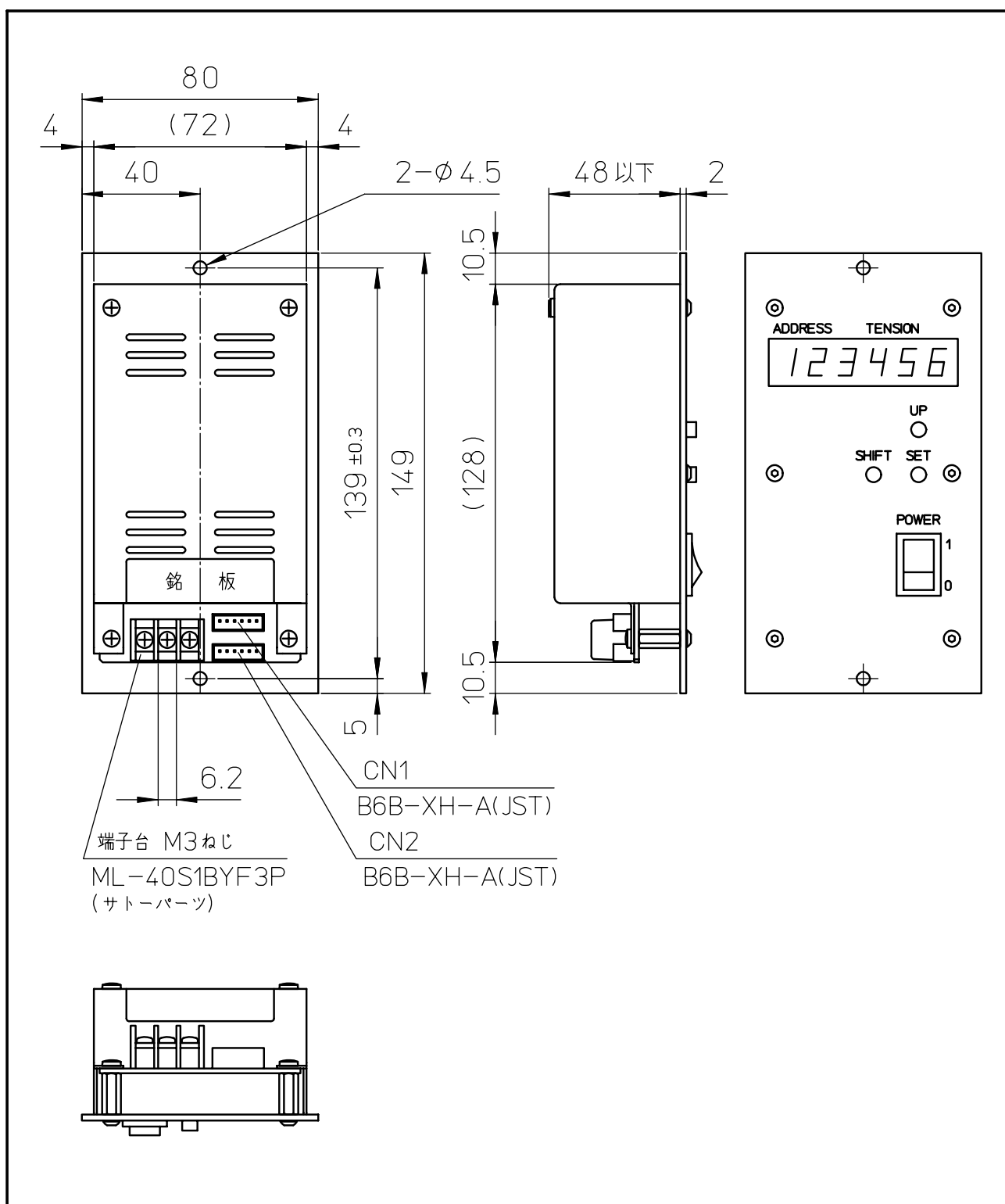
東京営業所 〒105-0013 東京都港区浜松町1丁目10番12号
TEL (03)3433-2151
FAX (03)3433-5795

本 社 〒376-0011 群馬県桐生市相生町2丁目678番地
TEL (0277)54-7101
FAX (0277)54-7117

1.仕様

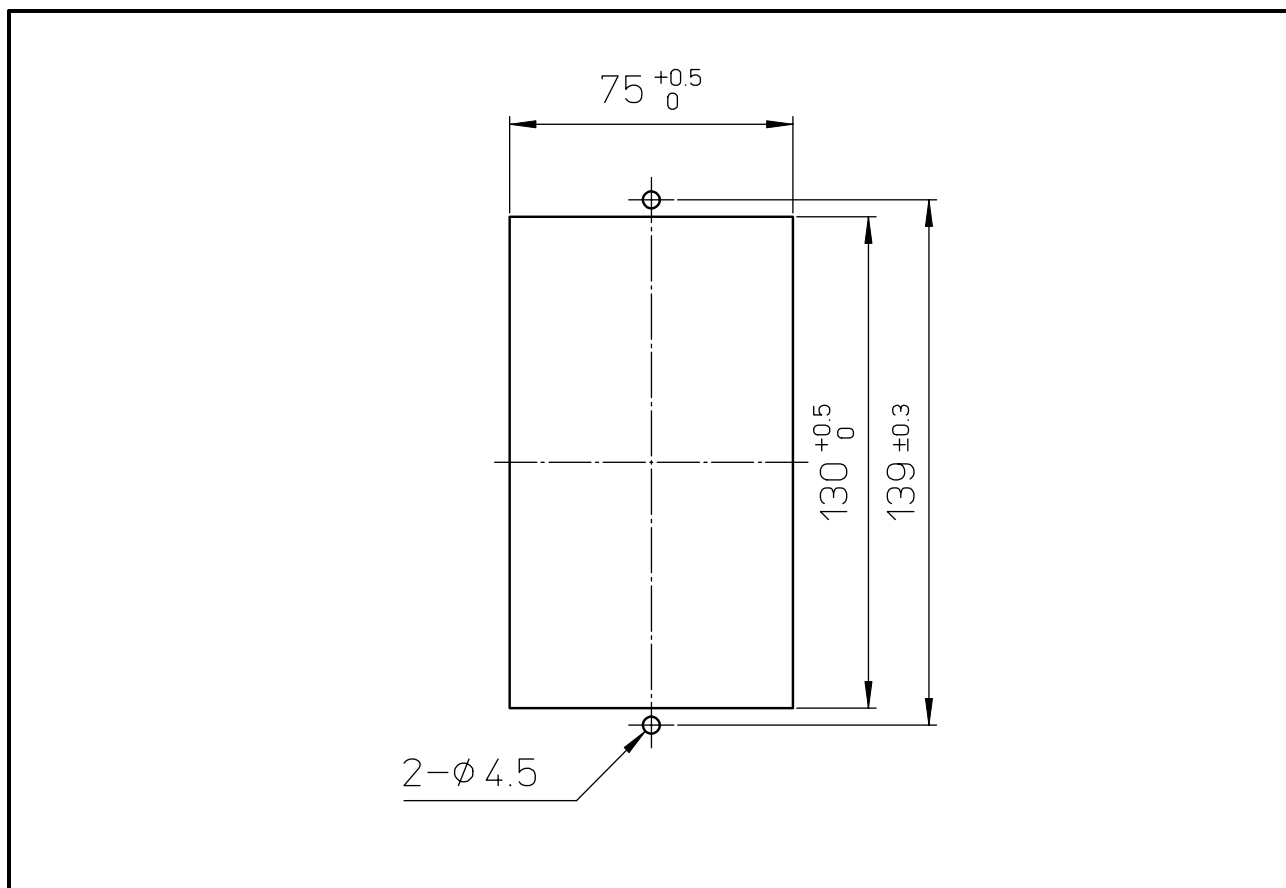
- ・ 設定対象 CTP1200/3200
15台までのCTP1200/3200を個別、及び一括設定可能
- ・ 入力電圧 DC24/12V(選択使用) 電圧変動が±0.1V以下 100mA以下
またはCTP1200/3200より供給
- ・ 設定入力 初期巻径：1~999mm(直径)
シート厚：1~999μm
設定張力：0~99.9%
最大巻径：1~999mm(直径)
- ・ 質量 250g以下
- ・ 使用周囲温湿度 -10~60°C 25~85%RH 結露無きこと
- ・ 保存周囲温湿度 -20~85°C 25~90%RH 結露無きこと
- ・ 嵌合コネクタ CN1,2 設定器ハーネス(付属品)を使用
- ・ 付属品 設定器ハーネス × 1本

2.寸法

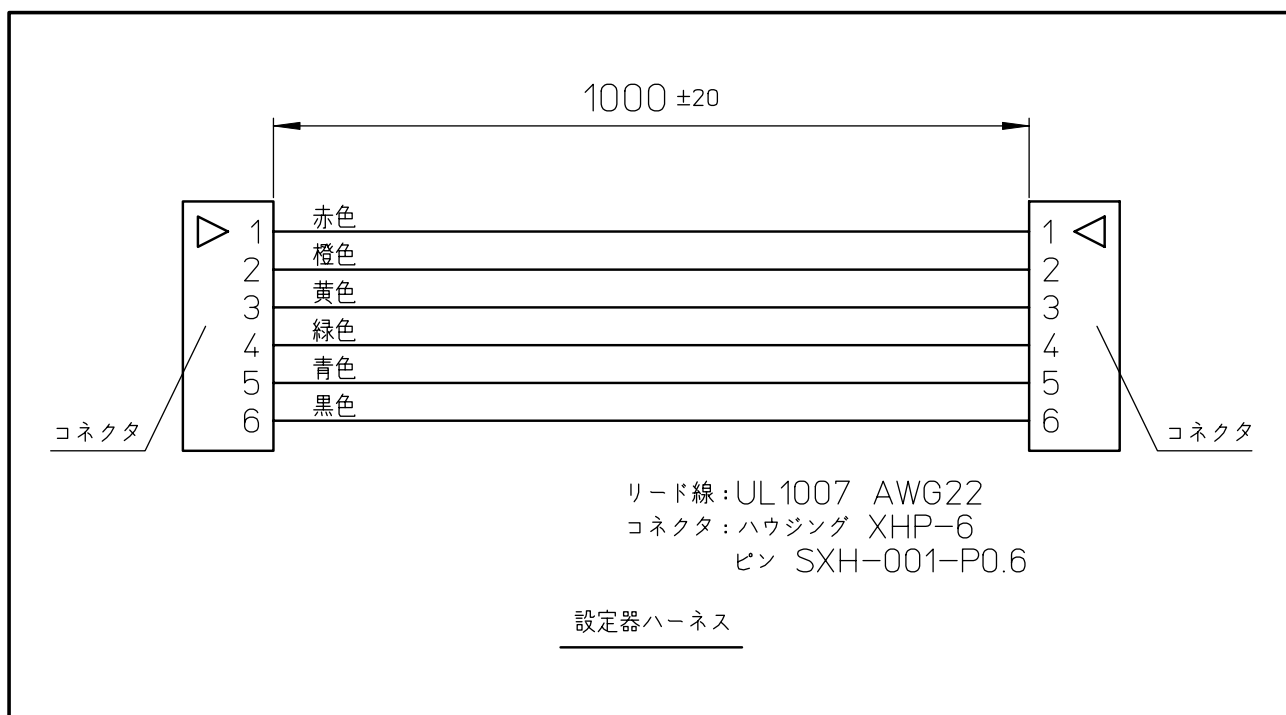


普通寸法公差: ±1

3. パネル加工寸法

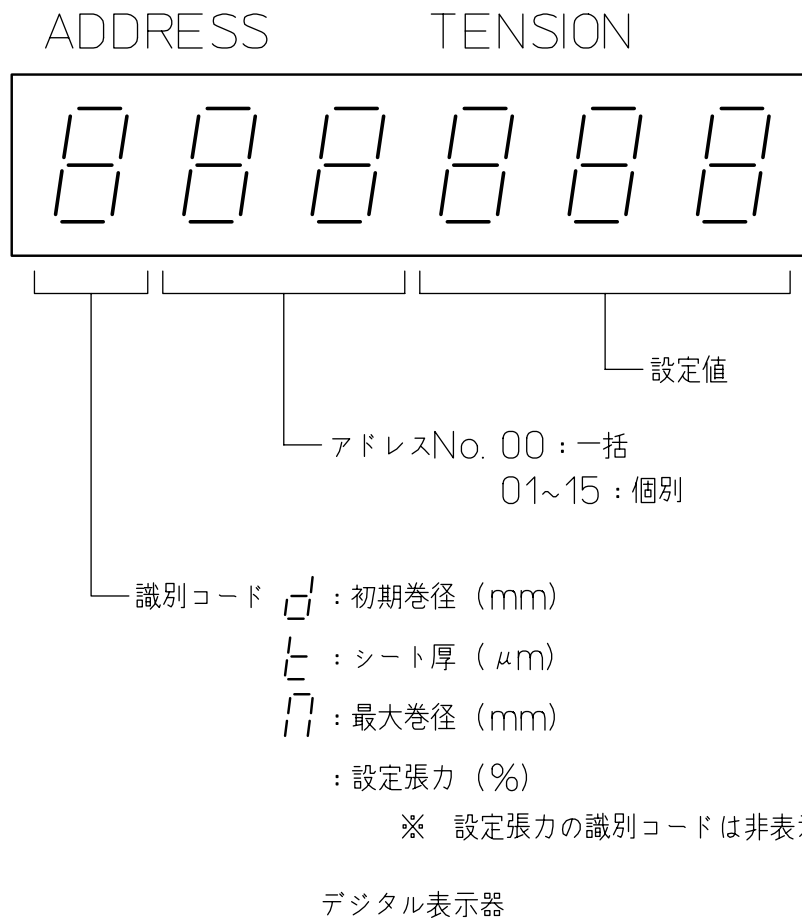


4. 付属品



5. 動作

- ・ この張力設定器は、CTP1200/3200に初期巻径、最大巻径、シート厚、及び設定張力を送信する専用設定器です。
- ・ 入力電圧を印加すると一定時間デジタル表示器が'888888'を表示します。この状態では内蔵の不揮発メモリから前回の設定値を読み込み、接続された全てのCTP1200/3200に送信します。その後、デジタル表示器にアドレス'01'とその設定値を表示します。
- ・ デジタル表示器の'ADDRESS'には、設定・表示する項目が表示され、'TENSION'には、その項目の設定値が表示されます。
- ・ デジタル表示器の'ADDRESS'表示は、1桁による設定・表示項目の識別コードと下2桁の交信アドレスに対応する数字で構成されます。交信アドレスはCTP1200/3200のアドレス選択スイッチの設定値に相当します。
- ・ 'ADDRESS'の下2桁が'01'~'15'の状態で行った設定操作を行った場合は、この時の表示値と交信アドレスが一致するCTP1200/3200に設定値を送信する個別設定になります。
- ・ 'ADDRESS'の下2桁が'00'の状態で行った設定操作を行った場合には、接続された全てのCTP1200/3200について同じ値を設定する一括設定になります。



(1) 設定値の表示

- ・ 'UP' ボタンを押して離すとデジタル表示器の 'ADDRESS' 表示が '00' → 'd00' → 't00' → 'n00' → '01' → 'd01' . . . 'n15' → '00' と変化し、'TENSION' にその設定値を表示します。
- ・ 'SHIFT' ボタンを押した状態で 'UP' ボタンを押して離すとデジタル表示器の 'ADDRESS' 表示が 'n15' → 't15' → 'd15' → '15' → 'n14' → 't14' . . . '00' → 'n15' と変化し、'TENSION' にその設定値を表示します。

(2) 設定値の変更

- ・ 設定を変更したい項目がデジタル表示器の 'ADDRESS' に表示されている状態で、'SET' ボタンを押して離すと、デジタル表示器の 'TENSION' の特定の桁が点滅し、セットモードに入ります。
- ・ 'UP' ボタンを押して離すと点滅している桁の数字を+1します。'9' の次は '0' になります。
- ・ 'SHIFT' ボタンを押しながら 'UP' ボタンを押して離すと点滅している桁の数字を-1します。'0' の次は '9' になります。
- ・ 'SHIFT' を押して離すと点滅する桁が1の桁→10の桁→100の桁→1の桁の順で切替わります。
- ・ 'UP' ボタンと 'SHIFT' ボタンを使用して所望の設定値に合わせ、'SET' ボタンを押して離すと点滅が終了し、セットモードを抜けます。ここで設定した値は内蔵の不揮発メモリに書き込まれ、電源をオフしても保存されます。
- ・ 設定張力のセットモードを抜けると、CTP1200/3200 が設定張力を読み込みます。
- ・ CTP1200/3200 のリセット入力を短絡して開放すると、CTP1200/3200 が初期巻径、シート厚、及び最大巻径を読み込み、パルスカウント値をクリアします。

6. 使用上の注意

- ・ 電源を端子台から供給する場合は、市販のスイッチング電源等の安定化電源を使用して下さい。当社製OTPF/H型クラッチ・ブレーキ用電源は安定化されていないので使用できません。
- ・ 初期巻径、最大巻径、及びシート厚の各設定値は、CTP1200/3200のリセット入力を短絡して開放すると設定されます。
- ・ 複数台のCTP1200/3200を接続する場合は、端子台からDC24VまたはDC12Vを供給して下さい。
- ・ 電源をCTP1200/3200から供給する場合は、POWER スイッチがオンの状態でCTP1200/3200の入力電圧を印加して下さい。
- ・ 電源を端子台から供給する場合は、POWER スイッチがオンの状態でCTP1200/3200と同時、またはCTS1120を先に入力電圧を印加して下さい。
- ・ CN1、CN2の各ピンは内部で並列に接続されていますので、同一仕様で使用できます。
- ・ 電源入力以外の入出力線は、誘導ノイズ等を防止するために、高圧線、動力線、交流線との平行配線や同一配線を避けて分離して下さい。
- ・ 絶縁抵抗、耐電圧試験は、内部素子を破損する恐れがありますので実施しないで下さい。